



【幸福は本当はすぐそばにあって、気づいてくれるのを待っている ものなのだ。】

教頭 片渕 香織



2025年がスタートしました。昨年に引き続き今年も子ども達の教育活動へのご協力
どうぞよろしくお願いいたします。

上記の言葉は、アンパンマンの作者やなせたかしさんの言葉です。名言なのに何だか心が
ほっこりします。学校は子ども達の無限の可能性と膨大なエネルギーが詰まった、まさに幸
福の場所なのだと思います。毎日どこかの教室で「楽しかった。」「嬉しい。」「これができる
ようになったよ。」の声があちらこちらから聞こえてきます。

しかし、どうでしょう。仕事や家事に振り回されて余裕がない時、不思議と、この幸福の声が聞こえな
くなってしまいます。いや、すぐそばにある幸福に気持ちを向ける余裕がなくなっているのかもしれま
せん。そんな時、私がポケットからそっと取り出す言葉です。

これからも、子ども達の更なる成長を見守ることができるよう、保護者や皆さんの力になれるよう
に、協力しながら教育活動に取り組んでいきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【小】 みんなでつくるお楽しみ会

12月は小学部棟のあちこちにサンタクロースが現れました。子どもたちはお楽しみ
会に向けて、友達と協力して手作りのリースやツリーで教室を飾り、クリスマスの歌や
演奏の練習に取り組みました。お楽しみ会では、一緒に楽しむ喜びを味わい、サンタさ
んからのプレゼントに大興奮でした。友達と協働することの大切さを実感しました。



【中】 らんらんチャレンジ

今年は12月4日～13日の8日間で行いました。1周1キロの校外コースを走る
チームとグラウンドを走るチームに分かれて実施し、生徒同士で声をかけ合いながら冬
の冷たい風に負けることなく走りきることができました。きつい時でも乗り越えようと
頑張る生徒達の姿は本当にたくましかったです。心も体も強くなったことと思います。



【PTA】 ふれあい交流会

11月26日に嬉野市中央公民館において、知P
連ふれあい交流会が行われました。久里浜医療セ
ンターの臨床心理士 三原聡子様
に、「子どもの健康とスマホ依
存」という演題でご講演いただき
ました。「子どもと一緒にルール
を決めたい」等の声が聞かれ、有
意義な研修会になりました。



【高】 2年生修学旅行

12月18日～12月20日の2泊3日で修学旅
行に行ってきました。ヤクルト佐賀工場の見学から
始まり、湯布院散策、ベッ
ぷ地獄めぐり、アフリカン
サファリ、城島高原パーク
を楽しみました。充実した
3日間を過ごすことができ
ました。



進路指導部より

令和6年度同窓会・二十歳を祝う会

1月19日(日)にホテル華翠苑にて、令和6年度同窓会・二十歳を祝う会が開催されました。
二十歳になる令和4年度卒業生は35名で、そのうち21名の参加がありました。同窓生、保護者様
や職員を合わせて100名を超える参加があり、盛大に祝いました。

二十歳の皆さんは、1人ずつ現在の職場や頑張っていることなどを話したり、卒業当時はコロナ禍のためにみるこ
とのできなかった「思い出ムービー」を見て談笑したり、久しぶりにあった友達と楽しく過ごしていました。

2時間という短い時間でしたが、時間が経つのを忘れるくらい充実した、思い出に残る同窓会・二十歳を祝う会と
なりました。



相談支援部より

本校では、地域の特別支援教育の推進のために、地域のセンター的機能を果たすべく、
教育相談・巡回相談等を行っています。どうぞ、ご活用ください。

相談支援部担当：川崎貴代・大淵栄一・松尾智恵 TEL 0954-66-4911